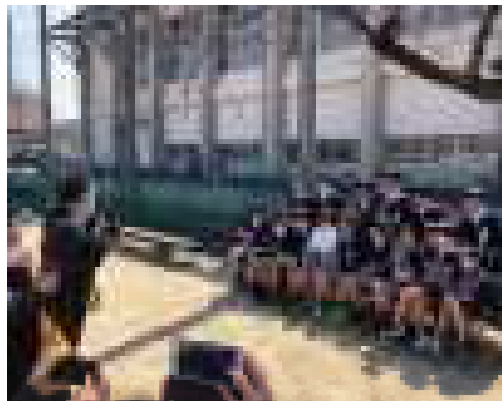




祝 卒業 48名のみなさん

3月14日の卒業式。この1年間、御幸小を楽しさとやさしさでいっぱいにくれた6年生が、胸を張って卒業しました。本年度の6年生の活躍は、運動会や学習発表会等でご覧頂いた通りですが、私が特に感謝していることが、たてわり班活動を充実させ、学年を超えたつながりをつくってくれたことです。卒業生のがんばりやさしさは、下の「おはようボード」に書いています。下級生がしっかり受け継いでくれています。



卒業生のみなさん、そして、卒業生保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。中学校での活躍を、心から応援しています。

3/15(金) 御幸小の新しいリーダーは!



きのうの卒業式。卒業生は、堂々とした態度で、そして、たくさんの涙とともに卒業していきました。すばらしい卒業式でした。それにしても、前日の4、5年生。全員が、心をこめてそうじをしたり、体育館や教室をかざったり、6年生への気持ちがあふれていました。みなさんは、高学年のバトンを受けただけでなく、やさしい心も受けつぎましたね。

さあ、今日から4、5年生が、御幸小のリーダーです。よろしくお願いします。

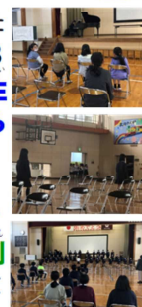


3/19(火) 卒業式の前に…



先週の卒業式の前、いいなと思った場面がありました。最初の写真は3年生。朝、ピアノの練習をする6年生の演奏をじっと聴いて、終わったら拍手をしていました。次の写真は、1年生。卒業式の退場をする6年生に、ドアのところから大きな拍手をしてくれました。5年生も、6年生の歌を真剣に聴いてくれていました。みんな、とてもやさしいなと思いました。

残りあと3日。みんなで楽しく過ごしましょう。



3学期の成果と次年度に向けて…

3学期の重点として、子どもたちが「自分にはよさがある」と自信をもって言えることと、2学期よりも算数で自信を付けることを挙げていました。3学期末の児童アンケートで、よさについては、そもそも大変高い数値だったので、大きな伸びは見られませんでした(2学期:「よく」「まあ」の回答82%→3学期85%)、「2学期よりも算数が分かるようになったか」については、「よく60%」「まあ34%」と、9割以上の子が伸びを感じています。

算数の「分かる、分からない」「できる、できない」は、学習全体への自信に直結します。また、前学年の学習内容の定着度が大きいほど、次年度の新しい内容の理解が進みます。春休みについて、各担任から子どもたちに、「必ずやりなさい」という共通の家庭学習は出していませんが、「これをやっておいたら、新しい学年がスムーズにスタートできるよ」といった内容を示しています。また、明日の修了式でも、私から「自分で進んで学ぶことが、大きな力になる」「毎日とは言わないが、時間があるときに、やれる分をやっ



てみよう」ということを伝えます。

そこで、保護者の皆様へのお願いがあります。まずは、お子さんと「2週間の春休み、何か自分でやってみる？」という話をしてみてください。そもそも、宿題として強制しているわけではないので、「春休みは自分は充電する（勉強はしない）」でも構いません。机に向かわない学びや体験もたくさんあり、自分の好きなことや習い事にもたくさん時間を使うことができます。ただ、**2週間目標なしに過ごすのはもったいない**ので、『学習するなら、これとこれ』『机には向かわないが、新しい～に挑戦する』『習い事の～をたくさん練習する』等、「これだけはやろうね」の約束を決めて下さい。

もし、算数の復習に意欲をもっていたら、時々、そのがんばりを認めたり、可能な範囲で丸付けをしたりしてください。**「宿題ではないが、自分で学ぼうとしている」**…これはとても価値ある姿です。本当の学びです。「とてもいいことだよ」と価値付けてください。

(よく分かっていない所が見つければ、新学期、担任に伝えて下さい。)

3学期保護者アンケート、ありがとうございました

今回、「楽しく学校に行ってるか」「家庭学習」「褒めること」「目標をもつこと」について回答していただきました。4月のPTA総会の校長説明で、この結果についてはご説明します。記述欄には、多くのご意見ご感想をいただきました。年度末職員会議で全ての職員で共有しよりよい方向に改善していきます。本当にありがとうございました。

<検討すべき課題>

- ・PTA活動について保護者への理解を高めること
- ・保護者による学校の清掃活動
- ・テトル（アプリ）の活用の仕方…伝わったことの確認や、PDFデータ配付等
- ・保護者面談の機会について
- ・学童との連携、情報共有について
- ・宿題の在り方や「宿題なしデー」について
- ・持久走記録会の方法について
- ・児童送迎時のマナーについて（一方通行等のきまりを守らない人がいて困る）

<嬉しいご感想等>

- ・とにかく学校が楽しいようで、あまり勉強はしませんが、毎日楽しそうに学校に行く様子にとっても安心しています。
- ・5年生になり一段と成長し学校行事に責任感をもち過ごしている様子です。嫌々していることもなく、やり遂げるんだという強い意志を日頃から感じています。
- ・担任の先生がしてくれた話を、家でも自慢げに聞かせてくれます。たくさん関わって下さりありがとうございました。
- ・宿題や勉強に積極的ではない我が子でしたが、先生の声かけやノートへのメッセージ等でやる気がアップし、今は進んでやり、それが持続しています。
- ・子どもが先生のことが好きで毎日楽しく通えているので、安心して子どもを送り出すことができます。いろんなことにクラス全体で全力で取り組んでいて、子ども自身も何事にも目標をもって取り組んでいます。ちょっと前までは考えられない成長で、びっくりしています。学校でたくさんの経験ができていますからだと思います。
- ・宿題が「やっつけ仕事」のように見える時もありましたが、4年の2学期頃より自分なりの目標をもち、それを達成することで自信につながり、結果、前向きに宿題に取り組むことができるようになったと感じます。
- ・学級閉鎖は嫌だ、早く学校へ行きみんなに会いたいと言う息子。学校が楽しくて仕方がないみたいです。勉強は苦手だけど、お友達と楽しい時間が過ごせていることで本当に感謝しています。
- ・まだ1年生で、全てが新鮮で、全部楽しい！という様子が、朝の登校準備から帰宅後まで…。他学年との交流で、上級生の名前をたくさん覚え、みんなが声をかけてくれると話していました。同学年がいなくなっからの長い帰り道を、上級生と一緒に帰ってくれたことも何度もありました。